

第3回菅田小学校跡地利用検討委員会

日時：令和元年10月30日（水）午後7時から
場所：西菅田団地集会所

1 議題

（1）菅田地区の現況データについて

- ・資料説明 · · · · · 資料1－1～3
- ・質疑応答

（2）各委員から意見の説明

- ・資料説明 · · · · · 資料2
- ・質疑応答

（3）委員以外の方から寄せられたご意見の紹介

- ・資料説明 · · · · · 資料3

（4）今後の進め方について

- ・資料説明 · · · · · 資料4
- ・質疑応答

2 連絡事項

- ・第4回開催日程について
- ・その他

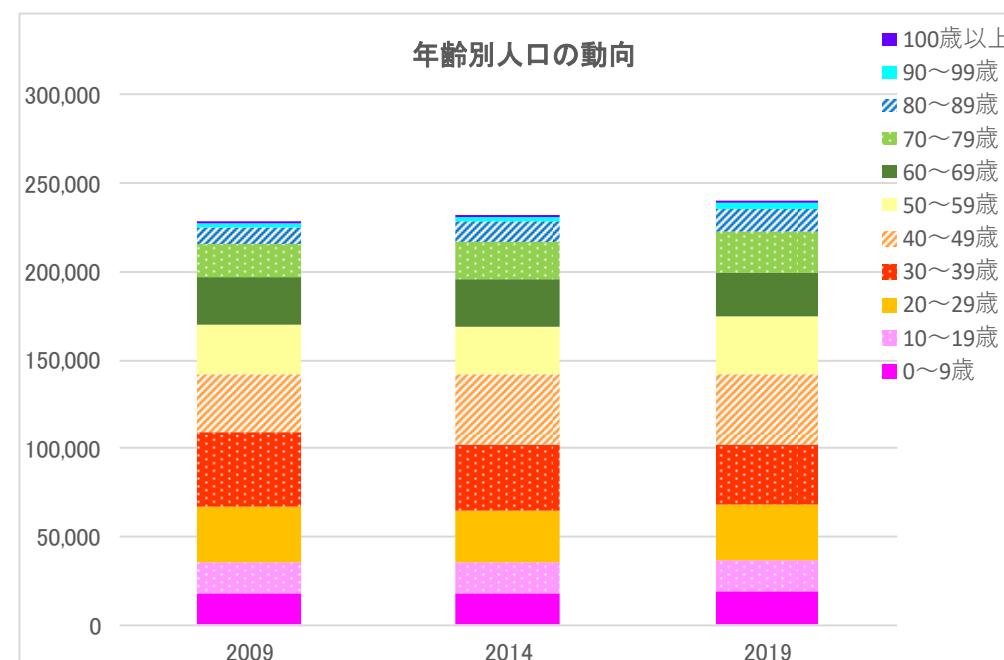
年齢別人口の動向

【神奈川区全体】

年齢	2009	2014	2019
0～9歳	18,350	18,626	18,798
10～19歳	16,933	17,532	18,362
20～29歳	32,303	29,021	30,670
30～39歳	41,559	36,963	34,336
40～49歳	33,108	39,425	39,884
50～59歳	27,988	26,940	32,280
60～69歳	26,888	27,795	25,513
70～79歳	18,964	20,859	23,088
80～89歳	9,356	11,305	12,809
90～99歳	1,649	2,266	3,035
100歳以上	66	76	103
総数	227,164	230,808	238,878

※小数点以下の処理の都合上、合計値が合わないことがあります。

高齢者数	2009	2014	2019
65歳以上	42,595	47,995	52,495
75歳以上	19,755	22,838	26,471



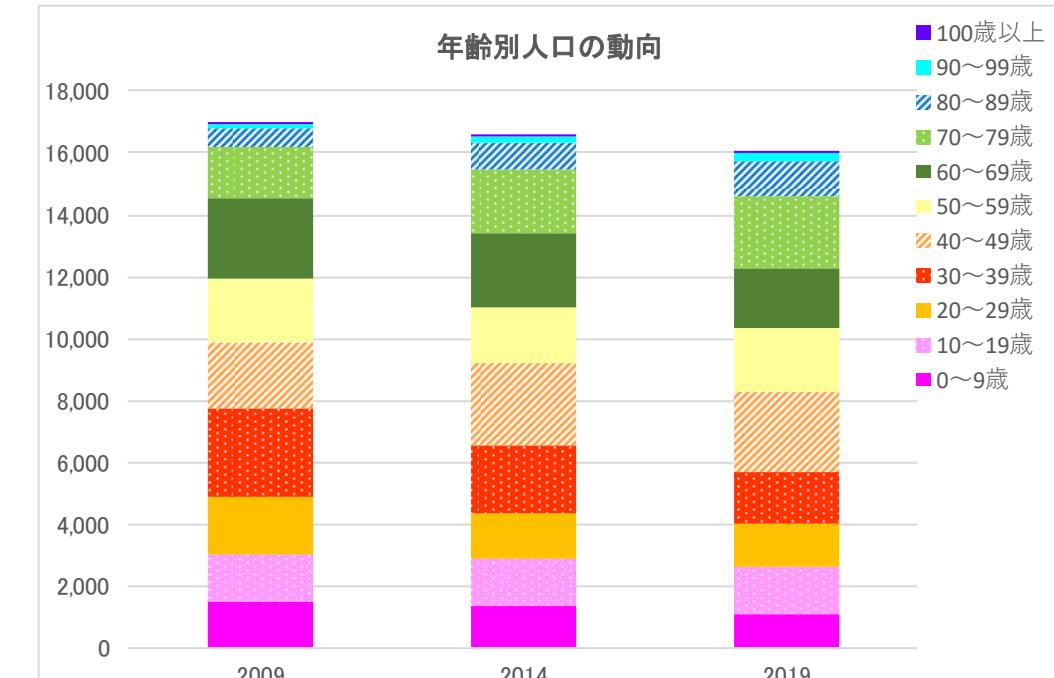
年齢別人口の動向

【菅田地区】

年齢	2009	2014	2019
0～9歳	1,528	1,386	1,129
10～19歳	1,488	1,536	1,503
20～29歳	1,900	1,422	1,401
30～39歳	2,813	2,234	1,643
40～49歳	2,121	2,657	2,608
50～59歳	2,097	1,765	2,075
60～69歳	2,573	2,409	1,942
70～79歳	1,660	2,067	2,281
80～89歳	609	881	1,177
90～99歳	115	173	237
100歳以上	4	4	7
総数	16,908	16,534	16,003

※小数点以下の処理の都合上、合計値が合わないことがあります。

高齢者数	2009	2014	2019
65歳以上	3,656	4,376	4,805
75歳以上	1,421	1,924	2,518



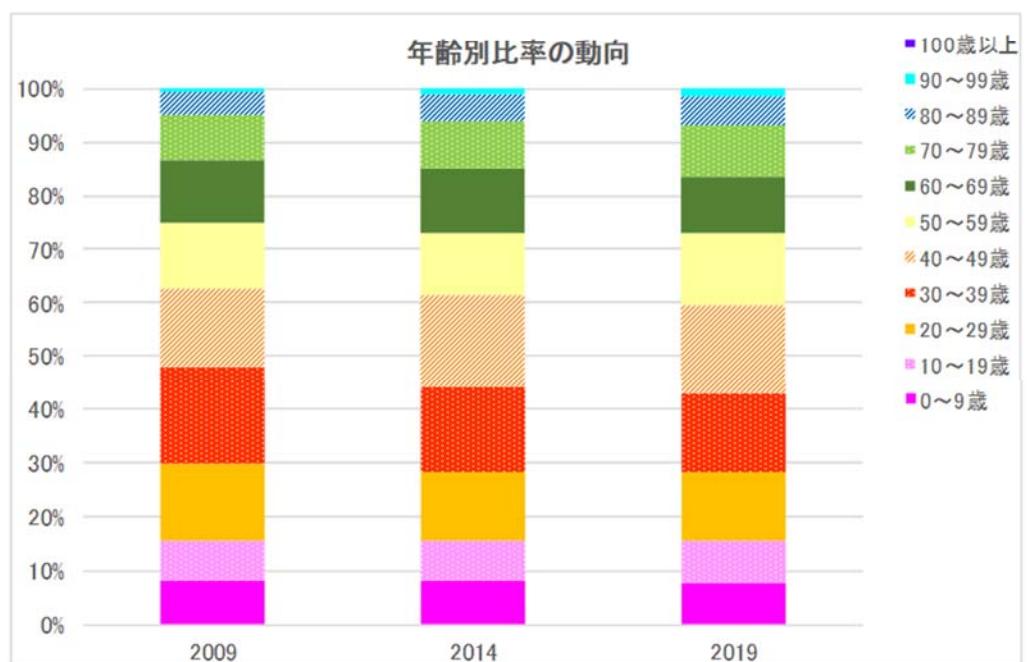
年齢別比率の動向

【神奈川区全体】

年齢	2009	2014	2019	(人)
0～9歳	8.08%	8.07%	7.87%	
10～19歳	7.45%	7.60%	7.69%	
20～29歳	14.22%	12.57%	12.84%	
30～39歳	18.29%	16.01%	14.37%	
40～49歳	14.57%	17.08%	16.70%	
50～59歳	12.32%	11.67%	13.51%	
60～69歳	11.84%	12.04%	10.68%	
70～79歳	8.35%	9.04%	9.67%	
80～89歳	4.12%	4.90%	5.36%	
90～99歳	0.73%	0.98%	1.27%	
100歳以上	0.03%	0.03%	0.04%	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	

※小数点以下の処理の都合上、合計値が合わないことがあります。

高齢化率	(人)		
65歳以上	18.75%	20.79%	21.98%
75歳以上	8.70%	9.89%	11.08%



年齢別比率の動向

【菅田地区】

年齢	2009	2014	2019	(人)
0～9歳	9.04%	8.38%	7.05%	
10～19歳	8.80%	9.29%	9.39%	
20～29歳	11.24%	8.60%	8.75%	
30～39歳	16.64%	13.51%	10.27%	
40～49歳	12.54%	16.07%	16.30%	
50～59歳	12.40%	10.67%	12.97%	
60～69歳	15.22%	14.57%	12.14%	
70～79歳	9.82%	12.50%	14.25%	
80～89歳	3.60%	5.33%	7.35%	
90～99歳	0.68%	1.05%	1.48%	
100歳以上	0.02%	0.02%	0.04%	
総数	100.0%	100.0%	100.0%	

※小数点以下の処理の都合上、合計値が合わないことがあります。

高齢化率	(人)		
65歳以上	21.62%	26.47%	30.03%
75歳以上	8.40%	11.64%	15.73%

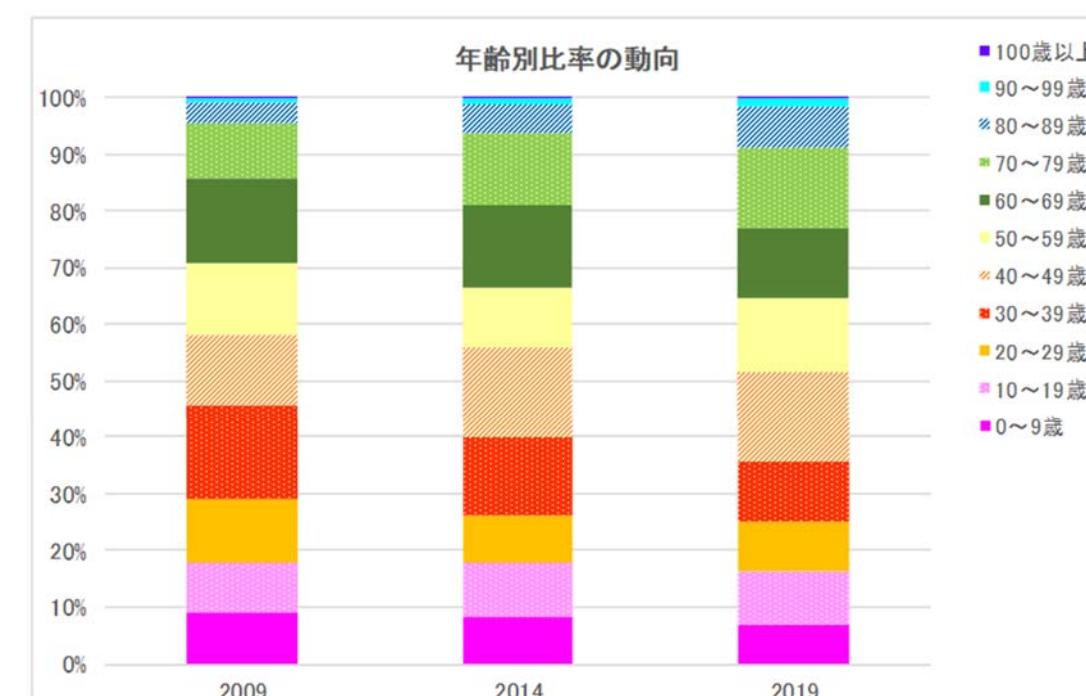
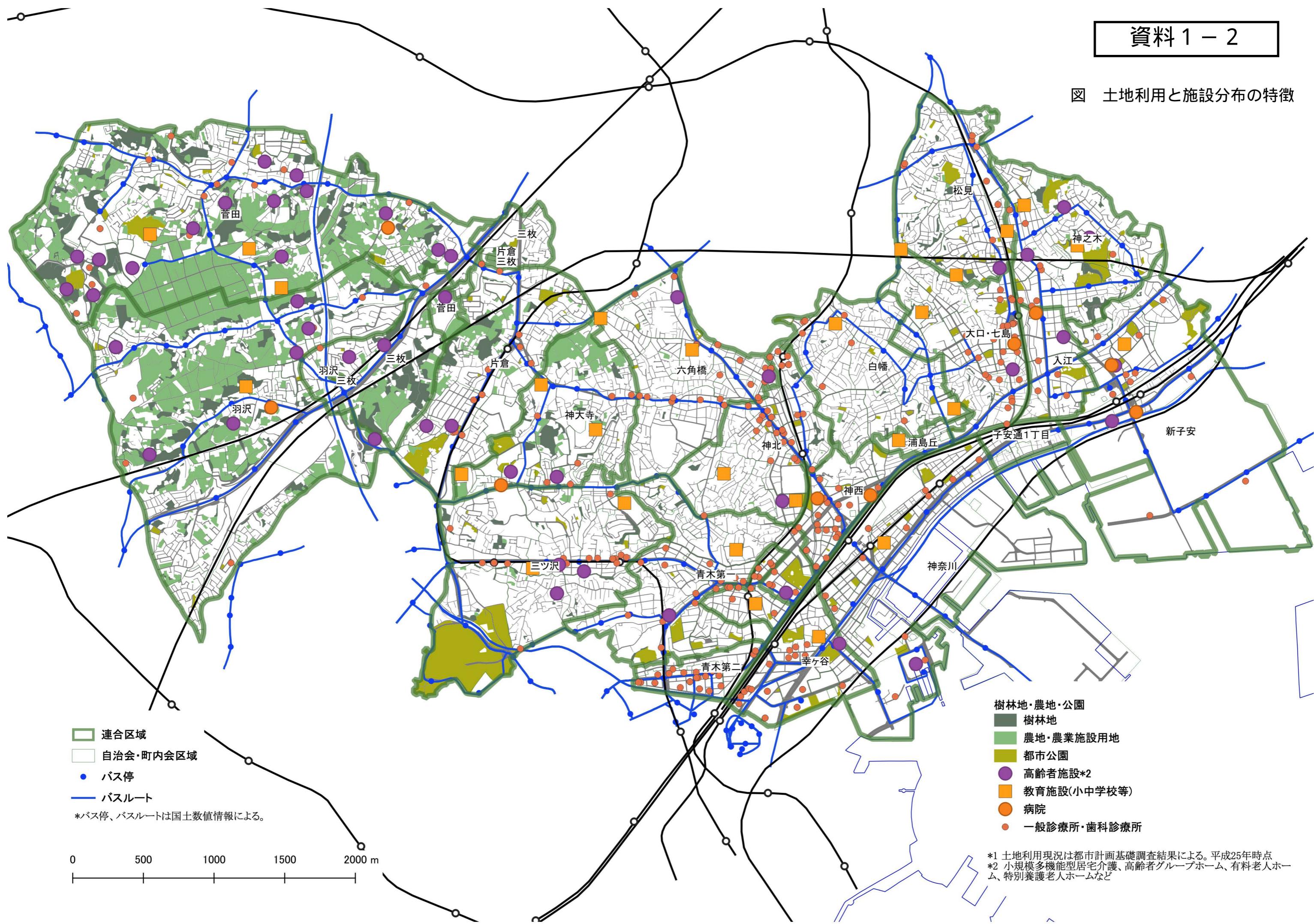


図 土地利用と施設分布の特徴



用途地域内の建築物の用途制限

用途地域内の建築物の用途制限		第一種低層住居専用地域	第二種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域	準住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業専用地域	備考
□ 建てられる用途											
× 建てられない用途											
①、②、③、④、▲ 面積、階数等の制限あり											
住宅、共同住宅、寄宿舎、下宿										×	
兼用住宅で、非住宅部分の床面積の合計が50m ² 以下かつ建築物の延べ面積の1/2以下のもの										×	非住宅部分の用途制限あり
店舗等	日用品販売店舗、喫茶店等、理髪店・美容院・クリーニング取次店 ・質屋等のサービス業用店舗	×	①	②	③	④	⑤	⑤		⑤	⑥ ① 150m ² 以下、2階以下 ② 500m ² 以下、2階以下 ③ 1,500m ² 以下、2階以下 ④ 3,000m ² 以下 ⑤ 10,000m ² 以下 ⑥ 物品販売店舗、飲食店以外の店舗で、10,000m ² 以下
	建具屋等のサービス業用店舗、パン屋・米屋・豆腐屋・菓子屋等で、作業場の床面積の合計が50m ² 以下のもの（※原動機の出力に制限あり）	×	①	②	③	④	⑤	⑤		⑤	⑥
	物品販売店舗、飲食店	×	×	②	③	④	⑤	⑤		⑤	×
	銀行の支店・損害保険代理店・宅地建物取引業等のサービス業用店舗	×	×	②	③	④	⑤	⑤		⑤	⑤
	上記以外の店舗等	×	×	×	③	④	⑤	⑤		⑤	⑤
事務所、展示場等（店舗等との複合施設を含む）		×	×	×	①	②	③	③		③	③ ① 1,500m ² 以下、2階以下 ② 3,000m ² 以下 ③ 展示場、店舗等の部分の合計が10,000m ² 以下
ホテル、旅館		×	×	×	×	▲				×	×
遊戯施設・風俗施設	ボーリング場、スケート場、水泳場、ゴルフ練習場、バッティング練習場等	×	×	×	×	▲				×	▲ 3,000m ² 以下
	カラオケボックス等	×	×	×	×	×	▲	▲		▲	▲ 10,000m ² 以下
	マージャン屋、パチンコ屋、射的場、ゲームセンター、馬券・車券発売所等	×	×	×	×	×	▲	▲		▲	▲ 10,000m ² 以下
	劇場、映画館、演芸場、観覧場	×	×	×	×	×	×	▲		×	▲ 客席部分の合計が200m ² 未満
	ナイトクラブ等	×	×	×	×	×	×	▲		×	▲ 200m ² 未満
	キャバレー等	×	×	×	×	×	×	×		×	×
	個室付浴場等	×	×	×	×	×	×	×		×	×
複合施設	店舗、飲食店、展示場、遊技場、馬券・車券発売所等の複合施設	×	×	×	×	×	▲	▲		▲	▲ 10,000m ² 以下
	劇場、映画館、演芸場、観覧場、ナイトクラブ、店舗、飲食店、展示場、遊技場、馬券・車券発売所等の複合施設	×	×	×	×	×	×	▲		×	▲ 10,000m ² 以下 (※劇場、映画館、演芸場又は観覧場は客席部分の床面積) ※劇場等、ナイトクラブ等部分について別に面積制限あり（上記参照）
公共施設・病院・学校等	幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校									×	×
	大学、高等専門学校、専修学校等	×	×							×	×
	図書館等									×	
	巡査派出所、公衆便所、バス停の上屋等										
	郵便局（郵便法による郵便業務を行う施設に限る） 【注意】郵便貯金銀行の支店、郵便保険会社の営業所等は「店舗等」に該当	▲	▲	▲							▲ 500m ² 以下
	神社、寺院、教会等										
	病院	×	×							×	×
	公衆浴場、診療所、保育所（幼保連携型認定こども園を含む）等										
	老人ホーム、福祉ホーム等									×	
	老人福祉センター、児童厚生施設等	▲	▲								▲ 600m ² 以下
工場・倉庫等	自動車教習所	×	×	×	×	▲					▲ 3,000m ² 以下
	単独の自動車車庫（付属車庫を除く）	×	×	▲	▲	▲	▲				▲ 300m ² 以下、2階以下
	建築物付属自動車車庫 (①②③は、同一敷地内にある建築物の延べ面積の1/2以下かつ備考欄の制限)	①	①	②	②	③	③				① 600m ² 以下、1階以下 ② 3,000m ² 以下、2階以下 ③ 2階以下
	※ 一団地の敷地内について別に制限あり										
	倉庫業倉庫	×	×	×	×	×	×				
	畜舎	①	①	①	②	③					① 15m ² 以下（付属建築物に限る） ② 15m ² 以下 ③ 3,000m ² 以下
	危険性や環境を悪化させるおそれが非常に少ない工場	×	×	▲	①	②	②	②	③		① 食品製造・加工業の工場で、作業場の床面積の合計が50m ² 以下 (※原動機の出力に制限あり)
	危険性や環境を悪化させるおそれが少ない工場	×	×	▲	×	×	×	×	③		②③ 作業場の床面積の合計 ② 50m ² 以下 ③ 150m ² 以下 (※作業内容に制限あり)
	危険性や環境を悪化させるおそれがやや多い工場	×	×	▲	×	×	×	×	×		
	危険性が大きい、又は著しく環境を悪化させるおそれがある工場	×	×	▲	×	×	×	×	×		
火薬、石油類、ガスなどの危険物の貯蔵・処理施設	自動車修理工場	×	×	▲	×	①	①	②	③	③	作業場の床面積の合計 ① 50m ² 以下 ② 150m ² 以下 ③ 300m ² 以下 (※作業内容の制限あり)
	危険物の量が非常に少ない施設	×	×	▲	①	②					
	危険物の量が少ない施設	×	×	▲	×	×	×	×			① 1,500m ² 以下、2階以下
	危険物の量がやや多い施設	×	×	▲	×	×	×	×	×		② 3,000m ² 以下
	危険物の量が多い施設	×	×	▲	×	×	×	×	×	×	

注) 本表は、建築基準法別表第二の概要であり、すべての制限について掲載したものではありません。(詳細については建築基準法をご参照ください)

○各委員からの意見の一覧

資料2

委員氏名	地域における課題	課題解決に向けて、跡地に必要な(あると良い)機能
小池委員長	高齢の居住者の割合が多い地域で、高齢者医療機関(病院、診療所)が不足している。	中規模の総合病院や各種の診療所が入るメディカルビルのような施設
小池委員長	神奈川区の北西最深部にあたり、行政機関への公的交通手段がバス便のみで移動に時間を要する。	市役所・区役所の出張所、行政サービスセンター
小池委員長	丘陵地域で坂が多く、道路は狭く歩道が整備されていない箇所が多いため、高齢者の移動が簡単ではない。	地域のコミュニティーセンターや地区センター的な施設
小池委員長	子供や若者たちが気軽に使える広いグランドが、学校のグランド以外にはない。	グランド、体育館設備の継続利用
野原副委員長	防災拠点としての機能が十分果たせる設備になつていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の台風や近い将来に発生が予想される大地震への備えが、もっと真剣に検討される必要がある。 ・想定される状況のシミュレーションの対策に沿った施設にしておく。
野原副委員長	高齢者交流のスポーツ活動の場所の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドゴルフ、ゲートボール、ペタンク等のできる場所が、狭い公園しかないので、跡地のグランドを利用できるようにする。 ・地域の運動会も行われているので、グランドとしての場所は残す。
野原副委員長	子供のたまり場が菅田の広い地域では地区センター以外にも必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・菅田地区は広いので、現在の地区センターだけではカバーが難しい。 ・菅田小跡地の利用で、子供たちが安心して集まる。
野原副委員長	坂道が多く、バス路線でカバーできない菅田独自の問題がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時は別にして、跡地利用の基本的問題として、居住地と小学校の距離、利便性を考える必要がある。坂道も多く、高齢者の移動は負担が大きい。 ・コミュニティバスの運行等も検討すべき課題と思われる。
小川委員	菅田地区センターの駐車場が狭く利用しづらい	地区センターを移設し、駐車場も整備して誰もが利用しやすい施設にする。
小川委員	図書館がない、気軽に利用できるスポーツセンターがほしい	図書館やスポーツセンターの空白地帯であるため、それらの補助的な複合施設として設置
小川委員	周辺には老人ホーム等が多く、これ以上必要ない。子供も利用できる施設がほしい。	隣接するみどりが丘公園といっしょに整備し、こどもログハウスやアスレチックなどを設置、給食設備を利用した食堂(子供食堂)、放課後キッズクラブ、グラウンド開放等
小川委員	地域防災拠点がなくなる	防災拠点としての機能は残してほしい。
工藤委員	多世代交流の場がない。	高齢者・子どものふれあいの場の設置、防災サテライト
工藤委員	宿泊施設がない。	簡易宿泊所

委員氏名	地域における課題	課題解決に向けて、跡地に必要な(あると良い)機能
竹山委員	高齢者・人口減少(若年層の減少)に伴う災害発生時の対応の充実が必要。住民の安心・安全を確保(担保)する必要有り。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点は居住地近くに必要。 ・災害発生時に特に高齢者には遠隔地まで避難する事は困難。また、現在の防災拠点は、原則として災害(地震)のみを想定しているが、土砂災害・台風・風水害等あらゆる災害を想定した避難場所・備蓄倉庫を設置すべきである。(現在の備蓄倉庫は狭すぎる。内容・数量とも充分とは言えない。) <p>＜補足＞</p> <p>とは言っても、今までも又、今後もたぶん、訓練で使用するのは年間2~3回、本番で使用する事は、何年かに何回あるか無いか分からぬ現実であり、防災拠点は絶対に必要な機能であるが、コスト面のリスクが多い事も明確である。そこで、下記のような課題に必要な機能を持った施設・設備を併設する事が望ましい。すなわち、地域住民の安全・安心、コミュニティの形成を図れる機能を持たせる。</p>
竹山委員	地域住民のたまり場、交流できる場所(高齢者・若年層・子供を含めて)	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンター 高齢者の交流場所(高齢者を孤立させない)
竹山委員	地域住民のたまり場、交流できる場所(高齢者・若年層・子供を含めて)	子供の放課後の居場所。同時に保護者の交流場所。(カムカム広場、キッズクラブ、子供食堂など)
竹山委員	地域住民のたまり場、交流できる場所(高齢者・若年層・子供を含めて)	スポーツのためのグランド(野球・グラウンドゴルフ・ゲートボール・テニス等)及び体育館(バレー・ボーラー・剣道・卓球等)、プール(水泳)
竹山委員	地域住民のたまり場、交流できる場所(高齢者・若年層・子供を含めて)	文化活動のための施設(図書館、絵画・手芸教室等)
竹山委員	地域住民のたまり場、交流できる場所(高齢者・若年層・子供を含めて)	隣接の「菅田みどりの丘公園」とあわせて、高齢者の健康遊具や子供の遊び道具の充実
竹山委員	生活の利便性の向上(菅田地区は生活するうえで不便な事が多い。新横浜行のバスが1日3本とは考えられない。)	コンビニ、ミニスーパー、銀行の支店(出張所)
竹山委員	生活の利便性の向上(菅田地区は生活するうえで不便な事が多い。新横浜行のバスが1日3本とは考えられない。)	行政機関(区役所等)の出先機関
竹山委員	生活の利便性の向上(菅田地区は生活するうえで不便な事が多い。新横浜行のバスが1日3本とは考えられない。)	近隣に少ない科目的医療機関(外科、眼科、皮膚科、整形外科、小児科等)
竹山委員	生活の利便性の向上(菅田地区は生活するうえで不便な事が多い。新横浜行のバスが1日3本とは考えられない。)	交通サポートなど生活支援実施のための、基地(センター)(高齢者のため、地域に交通支援・買い物支援制度等を設ける必要がある(ケアプラ、施設等巡回バス))
竹山委員	生活の利便性の向上(菅田地区は生活するうえで不便な事が多い。新横浜行のバスが1日3本とは考えられない。)	ショートステイ施設(在宅介護の増加が予想される)

委員氏名	地域における課題	課題解決に向けて、跡地に必要な(あると良い)機能
川越委員	—	キッズに関しては、各校に1団体なので学童利用希望。
川越委員	—	すくすく子がめ隊や子ども食堂など。
川越委員	—	グランド、体育館は残してほしい。建て替えが必要だと思うが、神奈川区民としても誰でも利用できるようにした方が良い。
川越委員	—	地区センターまでとはいかなくとも、地域のコミュニティハウスとして校舎も多少建て替えたとしても、図書館や会議が出来る場所を希望。
川越委員	—	診療所等を入れてほしい(バスも団地内を通れるように)。
川越委員	—	神奈川区、横浜市として、今後のためにモデルになるような施設にしてほしい。せっかく、のどかな緑の多い菅田なので、広い土地、残せる物は残し、菅田の住民の思い出の場所、つどいの場所にしてほしい。管理等は、自治会(防災拠点のため)や各団体(色々な)、キッズ(学童)等にしてほしい。
鈴木委員	小学校がなくなると、ますます子供が減ってしまいます。	子供の集まる場所も確保してほしい。地区センターのような体育館や図書館など、せっかくこれだけ広い土地なので、ぜひ校庭も残してほしい。
鈴木委員	高齢化	メディカルセンターに保育園もセットされている様な建物
鈴木委員	高齢化	お年寄や子供が一緒に過ごせる場所
鈴木委員	防災拠点	高齢化がすすむ中、防災拠点として、この場所が利用できなくなると不安しかない。
小泉委員	子ども達の遊び場	広い校庭、体育館を自由に使える場。子ども達がサッカー・野球・バスケット・バドミントン・ドッヂボールなどおもいっきり遊べる場所。
小泉委員	子ども達の遊び場	現在、キッズクラブで17~19時の利用者は8名です。有料の時間まで利用する家庭は少ないと思います。現池上小学校の場所から帰って来て現菅田小学校の場でキッズクラブを開設しても、時間も遅く遊ぶ時間も少なくなるので利用する子どもは少ないと思います。
小泉委員	子どもの学習	学校だけでは理解しきれない、そんな子どもの学習の場。地域の方による、復習を主にした勉強の場。
高橋委員	団地住民の高齢化	集える場としての居場所
高橋委員	団地内高低差	福祉サービスの拠点としての機能
高橋委員	福祉サービス事業者の車両を停める場所がない	コインパーキング等駐車スペース
高橋委員	居住者以外の方が来る場所が少ない	緑の多さを活用した、農業体験の場や園芸を楽しむ場。多くの方々が集まる場所となると良い。
松野委員	高齢化問題と世代間交流	菅田地区では高齢化が進んでおり、孤立化も懸念されている。一方で、子供の数は全体では微減とされる。今はますます世代間交流が必要になってくると思われる。そこで子供から高齢者が一同に集まるコミュニティの場が必要ではないか。中身の具体化は検討を要するが、安く利用できる喫茶(菅田は店がない)や配食・趣味・運動等。幅広く活用できる施設が望ましいと考える。
松野委員	高齢化問題と世代間交流	地域防災拠点の機能は必要。

○委員以外の方から寄せられたご意見の一覧

番号	性別	年代	お住まいの地域	意見
1	男性	無回答	神奈川区菅田町	<p>菅田南町における【5つの課題】※1を解決するため、各自治会町内会の枠組みを超え、且つ連携した組織である「菅田南町地域本部(仮称)」(以下、「地域本部」)を創設する。地域本部は菅田小学校跡地に所在し、【6つの事業】※2を担い、【5つの拠点】※3を設け、将来に向けた町づくりを構築する。</p> <p>南町に居住する町民は、南町の住民である事を第一に考慮したい。</p> <p>この人達も含めた地域自治を目的にしています。</p> <p>※1【5つの課題】南町の自治に関すること、防災・災害に関すること、現サークルの活動に関すること、子ども達に関すること、高齢者に関すること</p> <p>※2【6つの事業】各自治会との連携事業、防災関連事業、サークル関連事業、子ども関連事業、高齢者関連事業、非自治会員関連事業</p> <p>※3【5つの拠点】南町自治の拠点、防災の拠点、各サークルの拠点、子供達とのふれあい拠点、高齢者活動の拠点</p>
2	男性	70代以上	神奈川区菅田町	保育園の移設(校舎の一部を利用):菅田保育園は狭く、運動場も小さい。定員も少なく、希望しても入れない状況がある。
3	男性	70代以上	神奈川区菅田町	防災拠点として、地域の被害を想定した設備をする。
4	男性	70代以上	神奈川区菅田町	子供のたまり場(放課後、夏休み)
5	男性	70代以上	神奈川区菅田町	地域の各種サークル活動への場の提供
6	男性	70代以上	神奈川区菅田町	体育館・グラウンドを子ども・大人・高齢者のスポーツ活動の場所へ
7	男性	70代以上	神奈川区菅田町	高齢者利用のため、コミュニティバスの運行を検討
8	男性	70代以上	神奈川区菅田町	防災拠点として、また防災拠点(地震)以外の災害(土砂災害、風水害など)も含めての避難場所。防災用具・食料などの備蓄倉庫。現在の設備ではバリアフリー化が必要。防災倉庫もせまい。
9	男性	70代以上	神奈川区菅田町	放課後の子どもの居場所。親の交流も同時に出来る場所。(キッズクラブ、カムカム広場に代るもの)
10	男性	70代以上	神奈川区菅田町	コンビニ、病院(眼科、皮膚科、外科、整形外科等)近隣に少ないもの→特に高齢者が遠くに出掛けるのが困難
11	男性	70代以上	神奈川区菅田町	地域住民のコミュニティが図れる設備(コミュニティセンター)、スポーツ関係→グラウンド、体育館、文化関係→図書館等
12	男性	70代以上	神奈川区菅田町	高齢者対策:在宅介護が増える→ショートステイの出来る設備
13	男性	70代以上	神奈川区菅田町	高齢者対策:在宅介護が増える→生活支援(買い物、通院)=交通サポートの基地
14	男性	70代以上	神奈川区菅田町	現在の菅田地区ケアプラのような多目的に使用できる施設の造設
15	男性	70代以上	神奈川区菅田町	グランドとして残す。体育館施設。
16	男性	70代以上	神奈川区菅田町	老人のための施設
17	男性	70代以上	神奈川区菅田町	図書館の設立
18	女性	70代以上	神奈川区菅田町	誰でも利用出来る「お休み処」
19	女性	70代以上	神奈川区菅田町	図書館
20	女性	70代以上	神奈川区菅田町	娯楽場所

番号	性別	年代	お住まいの地域	意見
21	女性	60代	神奈川区菅田町	図書館と自習室:図書館からの巡回車がなくなり、残念に思っています。
22	男性	60代	神奈川区菅田町	跡地を気軽に歩いていける施設として利用できることを希望します。菅田地区センターは同じ町内ではあるが、やや遠い。菅田町は東西に長い地域で、人口が比較的、西に寄っているのに、公的施設がなくなるのは不便である。
23	男性	60代	神奈川区菅田町	地域防災拠点の施設としても必要である。現池上小学校は遠い。高齢者にとっては体力面からもきつい。
24	男性	60代	神奈川区菅田町	現在もクラブや少年野球で利用されているわけで、行政には予算をしっかりとつけて援助してもらいたい。
25	女性	70代以上	神奈川区菅田町	介護施設が少ないため、入居が困難です。老人ホームを希望します。
26	男性	70代以上	神奈川区菅田町	多目的屋内スポーツ施設 例:固定自転車、室内プール、卓球台など
27	男性	70代以上	神奈川区菅田町	多目的運動公園として開発
28	男性	70代以上	神奈川区菅田町	地域防災拠点としての機能(設置)は担保(残す)。
29	男性	70代以上	神奈川区菅田町	プール(併設のトイレ含み)は残す。
30	男性	70代以上	神奈川区菅田町	7街区側の一棟のみを残し、他は全て撤去し、さら地にする(當時は地域住人のコミュニティの場として活用。非常時は防災拠点活動のための事務局等、補助施設として使用。)。
31	男性	70代以上	神奈川区菅田町	現在の運動場の拡大整備。
32	男性	70代以上	神奈川区菅田町	体育館を新しくし、多目的ホールとして、現在の体育館より一回り大きいものを、「みどりの公園」側に張り出して新建築する。館への出入り口(玄関)は、現在の運動場よりもする。
33	男性	70代以上	神奈川区菅田町	現在、正門脇にある「地域防災拠点倉庫」は残し、他に同等もしくはもう少し小さくて良いですから、倉庫を最低あと2個、現在の倉庫に並べて増設してほしい。
34	男性	60代	神奈川区菅田町	一度白紙に戻して後利用を検討する必要があるとコメントされていますが、学校開放にしろ、キッズクラブにしても最高に有効活用させて頂いていると思います。今後も体育館やグランドは残し、その為には当然、維持・管理費等発生しますので、みんなで話し合い、具体的な利用を決定して行くべきだと思います。地域のコミュニケーションには不可欠な場所です。
35	男性	70代以上	神奈川区菅田町	校舎は壊して森林公园にすれば環境に適すると考えます。
36	女性	70代以上	神奈川区菅田町	現在、自治会でも喫茶「すみれ」をやっていますが、月1回、上の方(6~7街区)の方々が遠いので学校の教室位のところでやっていただければと思います。その場合は、高齢者に限らず、若い方々も(年齢制限なし)利用する「喫茶カフェ」のような場所。
37	男性	60代	神奈川区菅田町	地域防災拠点
38	男性	60代	神奈川区菅田町	スポーツ拠点(テニスコート、ミーティングルーム等増設)
39	女性	60代	神奈川区菅田町	ふれあいセンター
40	女性	60代	神奈川区菅田町	老人と子どもの福祉館(デイサービス、高齢者、児童館、児童が帰宅後の見守り)
41	女性	60代	神奈川区菅田町	地域防災拠点
42	女性	60代	神奈川区菅田町	若い子育てのお母さん達が自由に集えて、情報交換等が出来る所
43	女性	60代	神奈川区菅田町	今、公園ではボール遊び等ができないので子ども達が自由に遊べる所
44	女性	60代	神奈川区菅田町	高齢者同士がお茶など飲んで集える所
45	女性	60代	神奈川区菅田町	放課後、児童の居場所
46	女性	40代	神奈川区菅田町	不登校児など何か理由があり、市立の小中学校に通学するのが困難な子どもたちが通えるような学校があれば、全国の助けを求めている親子にとり、心強い町になるのでは?

番号	性別	年代	お住まいの地域	意見
47	女性	40代	神奈川区菅田町	団地に住む子どもが放課後や急な休校時、学級閉鎖の時に行ける所があれば、全国の助けを求めてる親子にとり、心強い町になるのでは?
48	女性	40代	神奈川区菅田町	学校や団地の屋上に太陽光発電の設備停電時に多少は電力を供給できる。
49	女性	40代	神奈川区菅田町	地区センター、ケアプラザ: 地域の高齢者が通いやすく、多くの従業員を必要とするため雇用が生じ、団地に住むお母さん達が働きやすい環境を整える。
50	女性	40代	神奈川区菅田町	菅田小学校の跡地の利用方法は、西菅田団地の今後にも大きく影響を与える、大きなポイントになると思います。何か特別な施策を講じないと、このままでは益々の高齢化団地になると思います。高齢者を支えるためにも子育て世代が住みやすいと思えるような、他県の方にもアピール出来るような街作りが出来ないのかなと思います。
51	女性	40代	神奈川区菅田町	(現在の建物や設備を、できるだけそのまま利用する前提での案。プラス現在の防災拠点としての役目は継続の条件。) メディカルビルの様な医療機関(診療所)や健康目的の整体やリハビリなどを集めた施設。 現時点では団地内の医療施設は古くからの診療所と、歯科、整体などしかなく、皆さんが車や公共交通機関を使って診療を受けに行く現状です。お年寄りや、子どもなど、あちこち受診しに行くのにかなりの労力や手間が必要となるのでこれはかなり住民生活を助けることになるかと思います。
52	女性	40代	神奈川区菅田町	(現在の建物や設備を、できるだけそのまま利用する前提での案。プラス現在の防災拠点としての役目は継続の条件。) 西菅田地区としてのケアプラザ、地区センター、コミュニティハウス的な施設の設置。 団地住人側からすると、現在の菅田地区センターはお年寄り、子どもが利用する際は距離があり、有効に使いにくい現状があります。ここにも設置されることで、より使いやすくなります。多くの方が通いやすくなったり、カルチャーセンターや、お教室のような企画も活性化されるのではないかと思います。
53	女性	40代	神奈川区菅田町	(現在の建物や設備を、できるだけそのまま利用する前提での案。プラス現在の防災拠点としての役目は継続の条件。) 24時間体制で、子どもを見守れるような事業につなげてほしい。 現在団地内でも母子家庭などで、夜遅くまで一人、もしくは子どもたちだけで留守番をしていたりで、心細く不安に過ごされている方が多くなってきているのではと感じます。Comocomo広場(菅田ケアプラザでのボランティアの子ども向け支援)や、将来的にこども食堂、学童保育など、できればまずは24時間子どもがこれるような居場所としての役目も持つてもらいたいと強く思います。お年寄りで一人暮らしの方の、子ども向けのボランティアにより、双方の孤独問題の改善にもなるかと思います。
54	女性	40代	神奈川区菅田町	(現在の建物や設備を、できるだけそのまま利用する前提での案。プラス現在の防災拠点としての役目は継続の条件。) 民間企業、NPOなどへの貸し出し店舗。 現時点では、小学校周辺に商業施設がなく買い物の不便があります。「まいばすけっと」や、「ミニフジスーパー」などのように、コンビニやスーパーの役目を持った店舗などのテナントも入った場所は、車がなく買い物に不自由している方が多い地域として歓迎されるかと思います。カルチャーセンター的にテナント貸し出しありかと思います。

番号	性別	年代	お住まいの地域	意見
55	女性	40代	神奈川区菅田町	(現在の建物や設備を、できるだけそのまま利用する前提での案。プラス現在の防災拠点としての役目は継続の条件。) 試験的な地域給食センター(給食の施設の利用)。 横浜市は中学校での給食がない、全国でも数少ない都市という残念な一面があります。ここで給食を作り、菅田地域小中学校へ運搬という形で給食が実現できるか、試験的に開始してほしいと思います。
56	女性	40代	神奈川区菅田町	(現在の建物や設備を、できるだけそのまま利用する前提での案。プラス現在の防災拠点としての役目は継続の条件。) スポーツセンター(体育館、プール)。 長年、学校開放という形で、地域の運動活動に利用されています。健康増進をはかり、健康寿命を長くする取り組みのひとつとしてはもちろん、子どもも大人を問わず、地域住民のコミュニケーションに重要な役目があります。
57	女性	40代	神奈川区菅田町	今の世の中、高齢者ドライバー事故の恐れから、免許返納の動きが増え、バス利用者へと移行する方も増えしていくと思われます。もちろんバスなどで大人数が移動することはエコなので、個人運転やタクシー利用より地球にやさしい取り組みになります。ここにこれらの施設が設置されることで、交通機関を利用しなくても行ける方が増えたり、現在の相鉄バス西菅田団地バス停利用者も増えると見込まれます。市営バスの運行をしても採算がとれるということで、市営バスの西菅田団地バス停も、7街区側までのびる可能性も出てくるかと思われます。
58	女性	40代	神奈川区菅田町	菅田には、介護施設が多くあります。団地も高齢化が進み、学校がなくなり、今後さらに閉塞感を感じる町になってしまうのではないかという不安があります。その一方で新しい住宅街が開発されたり、一度でていってしまった人たちが結婚して戻ってくるくらいの住みやすい場所でもあります。
59	女性	70代以上	神奈川区菅田町	高齢者が多いため、商店が少ない、娯楽施設がない、菅田町はそんな所。若い世代の方々が生きがいを感じられる様に菅田に住んでいて良かったと思ってもらえる様にしたい。菅田小学校跡地に老若男女が利用出来る、体験教室を造ったら良いと思います。幼児、小学生、中学生、高校生、若い男女、高齢者男女、明るい内装で行くのが楽しい所。
60	女性	無回答	神奈川区菅田町	高齢者と子どもの施設として、デイサービスと保育園を備えた一体型の施設を建てたらどうか、と思う。広いスペースに行き来ができる2つの施設を置くことで世代間交流ができると共に、高齢者と子どもたちの家族がその施設を介して交わることで、世代間交流が可能になり、地域にとって有効なものになるだろう。
61	女性	無回答	神奈川区菅田町	菅田地区は災害時の避難場所にも指定されるほど、立地が良いため、横浜市の防災センターを設立してはどうだろうか。高台もあるし、地盤もしっかりしているため、今後心配される津波の心配も解消できるのではないだろうか。
62	女性	40代	神奈川区菅田町	東京都八王子市に八王子高陵高等学校という学校がありましたが、閉校になりました。跡地は、高尾の森わくわくビレッジという宿泊施設になっています。校庭はアスレチックになり、校内にはレストラン、大浴場もあります。幅広い年齢層の方に喜んでもらえると思います。 また、近隣にある横浜市役所 健康福祉局動物愛護センターや、菅田みどりの丘公園などと連携していくけば、有効的な運営ができるのではないかでしょうか。最近ではアスレチックが人気ですし、企業とタイアップして本格的なアスレチックを運営することも考えても良いかもしれません。

番号	性別	年代	お住まいの地域	意見
63	女性	40代	神奈川区菅田町	西菅田団地、その周辺には新しい住宅が多数建築されて子供が増えています。 小学校は池上小学校の方で決定していますので仕方がないですが、せめて放課後キッズや、預かり事業、放課後小学生が利用できる地区センターのような場所を菅田小学校跡地で行ってほしい。 菅田の丘小学校(池上小学校)まで放課後キッズのお迎えにいく親も大変だし、子供が帰宅しても公共的な施設で親の帰りを待っていてもらった方が安全だと思います。
64	男性	70代以上	神奈川区菅田町	改造する予算などが確保できるならば、全面改修もいいと思うので、この場所が丘の上の緑豊かな所にあることで特異な施設を横浜市建築局で考えるのが良いと思います。
65	男性	70代以上	神奈川区菅田町	都市設計、未来の町作りを考える機関に相談する、公募方法もあると思う。 (例)神大建築学部、都市建築プロジェクト
66	無回答	無回答	無回答	文化芸術等の活動拠点。アートを活用した地域興し。地域住民と演劇や美術を志す若者が交流できる場。

資料 4

菅田小学校跡地利用検討委員会の今後の進め方について

菅田小学校跡地利用検討委員会（以下、「検討委員会」という。）の今後の進め方について確認します。

検討委員会では、地域で必要とする機能について意見等を整理し、提案をまとめていきます。まとめた提案等を参考に、市では小学校跡地活用に向けた庁内調整を進め、市として活用方針を決定していきます。

【地域住民向けワークショップ】

(目的)

- ・今後の跡地利用の検討を進めていくにあたり、検討委員が地域住民の方から広く意見を聴取するため、検討委員会として開催します。

(実施方法)

- ・趣旨説明（市としての考え方の説明）
- ・これまで出された意見の紹介
- ・グループワークで、それぞれの参加者が付箋に「課題」と「必要な機能」を書いて、意見を出し合い、類似した意見を分類分けする。
- ・出された意見をグループごとに発表する。

(候補日時) ※上記目的による開催のため、検討委員はご出席願います。

- ・令和元年12月8日（日）、14日（土）
- ・10：00～12：00（1～2時間程度）

(開催場所)

- ・西菅田団地集会所

(周知方法)

- ・第3回検討委員会ニュースの中でお知らせする。
(11月中旬頃に発行予定・菅田町に全戸配布)

裏面あり

【第4回検討委員会：ワークショップ「跡地に求める機能について②」】

(目的)

- ・これまでの意見を整理し、まとめていく。

(実施方法)

- ・第3回検討委員会でのワークショップ「跡地に求める機能について①」と地域住民向けワークショップ、Eメール・郵送で出された意見を「地域の課題に対応する必要な機能」の形に整理する。
- ・12月の「地域住民向けワークショップ」で行う意見の分類分けを参考にして、大まかなテーマごとに意見を整理する。
- ・「提案書」のイメージを確認する。

(候補日)

- ・令和2年1月28日（火）～31日（金）の間

(開催場所)

- ・西菅田団地集会所

【第5回検討委員会：提案、意見の確定】

(目的)

- ・提案、意見の確定

(実施方法)

- ・これまでの意見を「提案書」の形にまとめる。

(候補日)

- ・令和2年3月9日（月）～13日（金）の間

(開催場所)

- ・西菅田団地集会所

以上